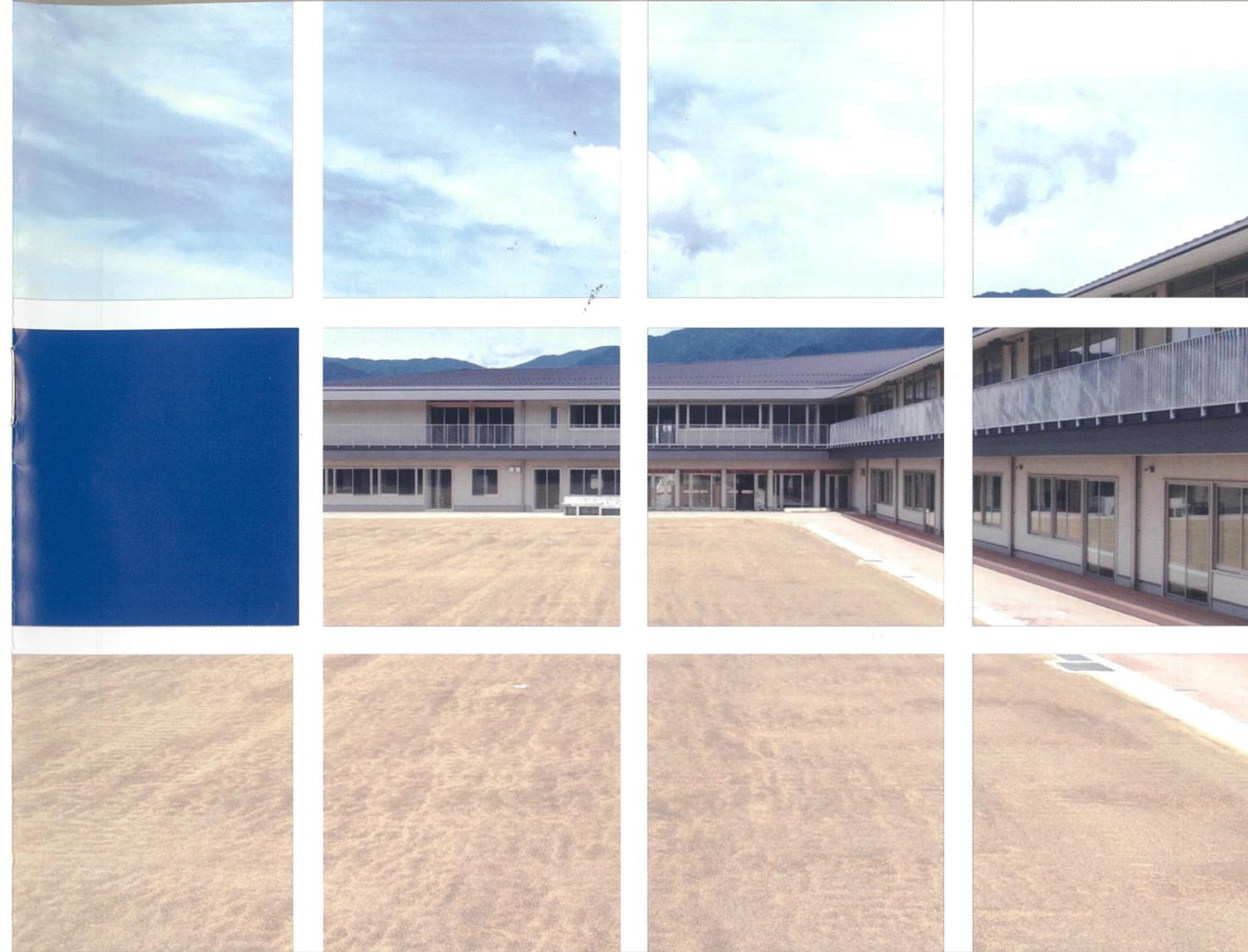




## 中津川市立福岡小学校

住所 岐阜県中津川市福岡1番地22  
TEL (0573) 72-2004



## ふるさとを愛する子



中津川市立福岡小学校  
NakatsugawaCity FukuokaElementarySchool

## ごあいさつ



中津川市長  
青山 節児

令和3年9月に工事着手した新福岡小学校が竣工し、夏休み明け8月28日から開校の運びとなりました。

子どもたちの将来を考え、福岡地域の4小学校の統合を推進し、新校舎建設にご尽力いただいた新ふくおか小学校統合準備委員会をはじめ、地域の皆様、施工業者、そしてすべての関係者の皆様の多大なるご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

新たな学び舎となる福岡小学校は、付知川、ニツ森、松林など豊かな自然環境のなかにあって中津川市産の東濃ひのきをふんだんに利用した木の温もりや香りを感じることができる校舎となりました。「大屋根の下に多彩な活動が広がる学校」として、これから先も多くの方々に愛される学校となると確信しております。

この校舎で子どもたちが安心して学び、たくましく成長し、地域を愛する人間となること、地域に誇れる愛着ある学校として地域の皆様とともに新たな伝統を築いていただくことを切に願っております。

## ■校訓

ふるさとを愛する子

～ やさしく・かしこく・たくましく～

## ■沿革

平成24年	6月	学校規模適正化検討委員会の立ち上げ
平成25年	11月	田瀬・下野・高山・福岡小学校の統合要望
平成27年	9月	田瀬・下野・高山・福岡小学校の4校統合が決定
平成30年	11月	統合準備委員会発足
令和2年	3月	田瀬小学校が下野小学校へ統合
令和3年	3月	設計完了
令和3年	9月	工事着工
令和4年	3月	木材先行調達完了
令和5年	4月	下野・高山・福岡小学校が統合
令和5年	7月	新校舎 竣工
令和5年	8月	新校舎 開校



中津川市教育長  
岩久 義和

新福岡小学校の竣工に際し、福岡地区4小学校の統合並びに新校舎建設に対して、ご理解とご協力をいただきました皆様に感謝申し上げます。

木の香る中津川らしい校舎が完成しました。多目的広場、メディアセンター、メディアの森、コミュニティールーム（兼プログラミング教室）、通級指導専用室、学童室などを備えた時代のニーズに対応した施設です。

中学校と隣接していることも大きな特徴です。立地条件を生かし、児童生徒の日常的な交流、教職員の小中兼務による専門性の高い教育を実施します。充実した施設を用いた地域の皆さんとの交流も積極的に行いたいと考えています。

未来を担う子ども達が、心身ともに健やかに成長し、「よりよいひとりだち」が出来るよう、市教育委員会、福岡小職員は、一丸となって成長を見守り、導いていく所存です。今後も、一層のお力添えをお願い申し上げます。

## ■特徴

岐阜県産木材・中津川市産木材をふんだんに使用し、木の香りが漂う、あたたかみのある校舎です。

小学校と中学校が渡り廊下で繋がっており、中学校の家庭科室を小学生も使用したり、中学生の姿を見ながら、小学生と一緒に成長できる環境です。

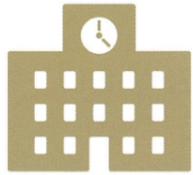
中学校の専門教科教諭が小学生に授業を行います。小学校の多目的広場では、合同の学習や発表で絆を深めます。

## ■施設概要

施設名	中津川市立福岡小学校				
施工場所	中津川市福岡1-22				
敷地面積	42,181㎡	建築面積	2,512㎡	延べ面積	4,369㎡
施設概要	校舎：木造（一部鉄骨造）地上2階建		屋内運動場：鉄骨造		
	給食調理場：鉄骨造		部室棟：鉄骨造		
補助内訳	公立学校施設整備費負担金事業【国庫】		（校舎棟）		
	学校施設環境改善交付金事業【国庫】		（共同調理場）		
	木の香る快適な公共施設等整備事業【県単】		（校舎棟）		
	ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業【県単】		（学習机）		

# 施設紹介

## 校舎棟



1階は、普通教室や特別支援教室をはじめ、校長室、職員室があります。

そのほか、学習の場となるメディアの森やメディアセンター（図書室）、コミュニティルームなどの特別教室があります。

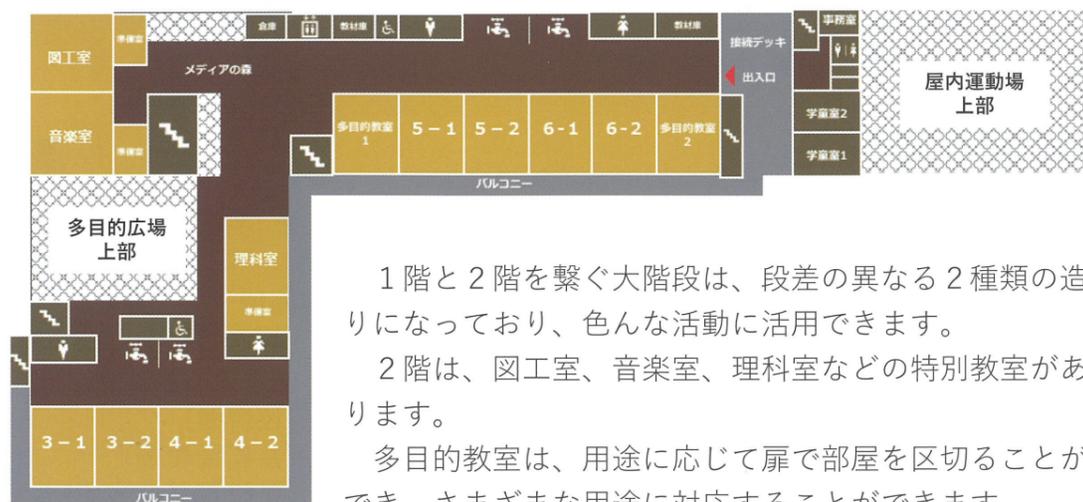
多目的広場では、小中学校合同の合唱、地域との文化の伝承や交流など、学校内外との交流や児童の学習内容の展示・発表を行うことができます。

中央にある昇降口から校舎へ入ると多目的広場があり、8本のシンボルツリーが出迎えてくれます。



1階

2階



1階と2階を繋ぐ大階段は、段差の異なる2種類の造りになっており、色んな活動に活用できます。

2階は、図工室、音楽室、理科室などの特別教室があります。

多目的教室は、用途に応じて扉で部屋を区切ることができ、さまざまな用途に対応することができます。



大階段



職員室



普通教室



なかがよし教室



コミュニティルーム



図工室



理科室



音楽室

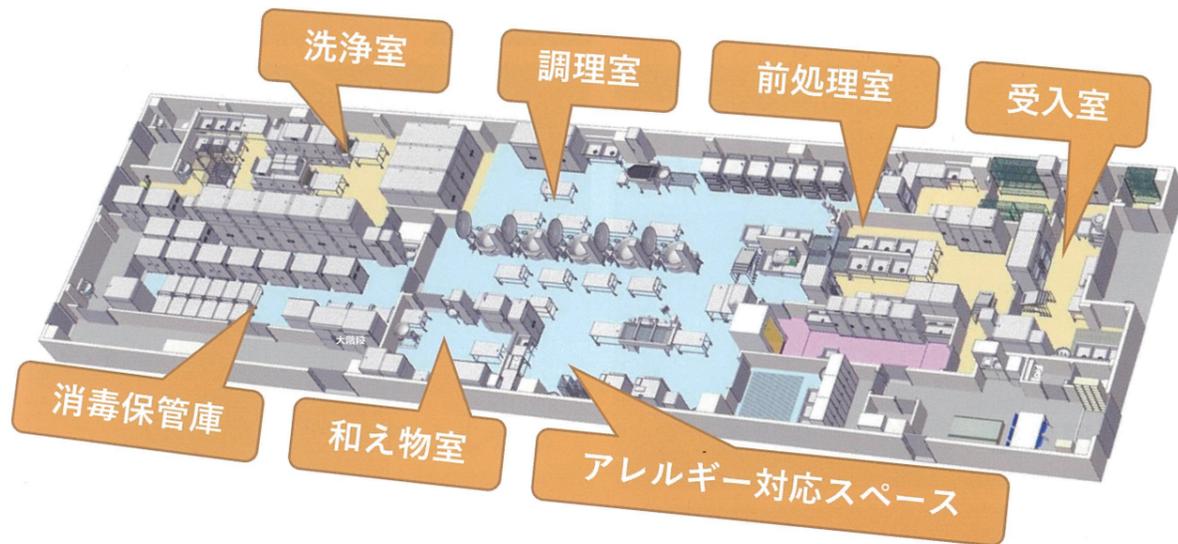
# 施設紹介

## 給食調理場



給食調理場は、1日最大で1,200食を作ることができ、福岡小学校、苗木小中学校、蛭川小中学校へ、「安全・安心で、温かくておいしい給食」を作り配送します。

学校給食衛生管理基準を順守し、徹底した衛生管理が可能な最新の施設で、雑菌がより繁殖しにくいドライシステムの導入により給食の安全性と調理員の作業環境の向上が図られています。



## 屋内運動場 その他



小学校と中学校の間には、児童・生徒が交流する屋外広場があり、昼休みなど、仲良く話す光景が見えます。

屋内運動場の2階には学童室を設置します。





学 習

# 木に囲まれて木に見守られた 学習スペース

## 木の香りの下で学び育つ



### ◀メディアセンター



約1.2万冊の本が並ぶ図書室です。従来の図書室の読書・資料収集機能に加え、ウェブ上からの情報収集や、得た情報を使ったグループ学習などに活用します。



### メディアの森 ▶

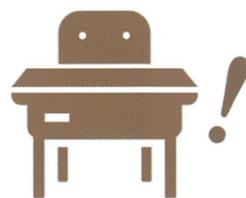
1階と2階には、メディアの森という広いスペースを整備しています。

児童の学習成果の展示・発表や、地域の歴史・文化の展示など、異学年間の交流や学びのスペースとしての活用を計画しています。



児童が使う学習機の天板は、中津川市産材のひのきを使用しています。  
<岐阜県補助>  
学校まるごと木製品導入事業

### ◀普通教室



8本の磨き丸太（シンボルツリー）が並び  
大きな窓から光が差し込む広場



### ▲多目的広場

学年集会や発表会、また、中学生や地域との交流などの活用をイメージしたスペースで、隣接する中学校へ行き来ができます。

ここには、地元よりご寄付いただいた樹齢50年を超える磨き丸太の通し柱が8本立ち、学校のシンボルツリーとして天井まで延びています。



▲伐採の様子

### ■調達した木材について

・調達した木材（982m<sup>3</sup>）の96%が岐阜県産材（946m<sup>3</sup>）、66%が中津川産材（644m<sup>3</sup>）

・集成材・製材（682m<sup>3</sup>）の95%が岐阜県産材（646m<sup>3</sup>）、94%が中津川産材（644m<sup>3</sup>）

※集成材・製材（682m<sup>3</sup>）は全量（982m<sup>3</sup>）から合板（298m<sup>3</sup>）を除いた量

樹種	使用量	内、 県産材	割合	内、 市産材	割合
ひのき	552m <sup>3</sup>	552m <sup>3</sup>	100%	552m <sup>3</sup>	100%
すぎ	96m <sup>3</sup>	96m <sup>3</sup>	100%	92m <sup>3</sup>	96%
べいまつ	36m <sup>3</sup>	0m <sup>3</sup>	0%	0m <sup>3</sup>	0%
合板	298m <sup>3</sup>	298m <sup>3</sup>	100%	0m <sup>3</sup>	0%
計	982m <sup>3</sup>	946m <sup>3</sup>	96%	644m <sup>3</sup>	65%



校章・校歌

# 地域の統合と自然を イメージした校章・校歌

## 目で歌で郷土愛を育む

福岡小学校の校章・校歌については、児童へ向けたアンケート実施し、統合へ向けた想いや意見を収集し、制作しました。

そのデータを参考にし、福岡地域の学校に勤務経験ある元教員の皆さんの手で制作されました。

校章は、福岡中学校との統一感をベースに、4つの地域の統合と地域の自然をイメージしました。

校歌は、旧田瀬・下野・福岡・高山小学校校歌の残したい言葉や郷土愛を育む自然、統合後の学校教育目標に沿った、明るく元気な校歌としました。

### ■校章

#### <制作テーマ>

- ・児童から募集した図案を元に作成…「児童の想い」を反映
- ・児童が意味を理解し、誇りを持ち象徴と思えるデザイン
- ・地域や福岡中学校との繋がりが感じられるデザイン

#### <デザインとその意図>

- ・4羽の白鳩 … 4つの学校、4つの地区
- ・白鳩 … 平和・幸福（福岡の”福”）
- ・2つの山 … ニツ森山、三界山と福岡の地を吹く風
- ・小の文字 … 中学校章との統一感を保つ
- ・コバルトブルー … 自然、風土等を考え明るい青

制作：三尾 和樹（敬称略）

福岡小学校の校旗や、設置されている校章にもコバルトブルーを使用しています。



### ■校歌

## 福岡小学校校歌

作詞 校歌制作委員会  
作曲 成木恭信

一、 ふるさとを結ぶ 付知川  
海まで続く 青い川  
泳ぐ 若鮎 元気だよ  
仲間と笑顔で いつまでも  
さあつながろう 福岡小学校

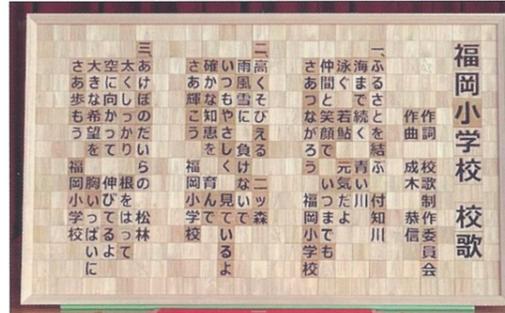
二、 高くそびえる ニツ森  
雨風雪に 負けないで  
いつも やさしく 見ているよ  
確かな 知恵を 育んで  
さあ輝こう 福岡小学校

三、 曙<sup>あけぼの</sup>の松林<sup>まじなやし</sup>  
太くしっかり 根をはって  
空に向かって 伸びてるよ  
大きな希望を 胸いっぱい  
さあ歩もう 福岡小学校



YouTubeで  
聞くことが  
できます！

校歌制作委員会（敬称略） 成木恭信、田口利一、高木守、鎌田宮樹



体育館の校歌レリーフを令和4年度の福岡市内  
3小学校福岡中学校卒業生が制作してくれました

校舎に使用されている木材と同様の  
ひのきピースに校歌を彫刻しました。  
完成したレリーフは、新校舎の体育館  
に設置されています。



福岡中学校の皆さん



福岡小学校の皆さん



高山小学校の皆さん



下野小学校の皆さん



中学校連携

▼中津川市立福岡中学校



小学校と中学校は渡り廊下で繋がっています。

## 福岡中学校と隣接した立地

### 進級先である福岡中学校の隣で 共に成長し 高め合う

福岡小学校に通う児童は卒業後、福岡中学校へ進学します。

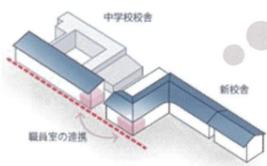
小学校と中学校が隣接していることにより、進学先である中学生の姿を見ながら一緒に成長することができる環境になっています。

1階の西側に配置されている職員室は、中学校の職員室と隣り合わせになっており、小学校と中学校の連携が図れるように工夫されています。

渡り廊下で小学校と中学校の校舎は繋がっており、授業で家庭科室を利用する際に簡単にアクセスすることができます。

職員室からはグラウンドが一望できます  
児童の安全を見守ります

小学校、中学校の職員室が隣接しており先生同士の連携がとりやすい設計となっています。



安心・安全

## 避難時にも使えるバルコニー

### 小学校、中学校のグラウンドが一望

(校舎棟 2階部分)

接続デッキ



バルコニー



接続デッキ



バルコニー

校舎棟と屋内運動場は、接続デッキにより繋がれ、バルコニーにも繋がっています。

2階には教室の外側にバルコニーを設置しています。  
バルコニーは校舎を沿うように設置しており、運動会等のグラウンド行事の際の応援テラスとして、また、緊急時の避難路として使用します。

## 多目的トイレ・エレベーターの設置

校舎棟にはエレベーターが設置されています。

車いす利用者などに安心安全に利用していただくために、校舎棟1階をはじめ、多目的トイレを4箇所設置しました。

その他、屋内運動場と学童室にもトイレを設置しました。



▲多目的トイレ



▲エレベーター

# 福岡小学校ができるまで



出典：国土地理院撮影の空中写真

施工前の状況



令和3年10月撮影



令和4年4月撮影



令和4年8月撮影



令和5年2月撮影



令和5年6月撮影

# 統合へ向けた取り組み

## もくいく「木育」の授業



建設現場の見学



市内産木材を使ったコースター作り

## 田瀬・下野・福岡・高山小学校 閉校記念式典



田瀬小学校



下野小学校



福岡小学校



高山小学校